

# ロータリー 特別月間 8月

## 会員増強及び拡大月間

(Membership and Extension Month)

クラブの自主性という言葉が発せられるのをしばしば聞きます。これは、クラブ活動の自主性ということだと思います。ロータリーはロータリーとして守らねばならないものが存在します。活動面では“何を変えたほうがよいか”を考えてほしいのです。

ロータリアンは、地域社会のために奉仕をしたい、奉仕活動に参加し、みずから手を貸す実践的な経験をしたいという気持ちが強いのです。ロータリーの掲げる夢は難しいものではありません。ただ時々、無意識のうちに、ややこしいもの、取りつきにくいものと考えてしまいがちなのです。

その結果、クラブのリーダーは原動力やビジョンを失って、行動できず、親睦や奉仕への道があいまいになってしまいがちです。会員自身が「私に何ができるか」とみずからに問いかけることとなります。クラブから心が離れ、よくあることですが実際にクラブをやめてしまいます。

### ■会員増強委員会対策（例）

1. クラブ活動に、配偶者・知人・家族、特に女性の方をできるだけ多く参加させる
2. 会員増強、特に退会防止に注目し、ロータリアン家族の参加に努める
3. 新入会員の教育指導に努める
4. 有望な会員候補者を例会・家庭集會に招き、ロータリー情報・広報の理解を促す
5. クラブ会員をいくつかのグループに分けて、会員の候補者を探す

### ■退会防止（例）

ロータリーが健全な発展をしていくには、退会防止は新会員の入会と同じくらい重要です。ロータリアンのうち積極的な関心を持っている者は30%で、70%のロータリアンは、ロータリーに無関心かあるいは魅力を感じていません。この70%のうち、半数が積極的に奉仕活動に参加する真のロータリアンになれば、次世代のロータリーは健全だと思います。

したがって、積極的に参加しない70%のロータリアンを教育してロータリアンの質を高める努力をすべきです。

このようにロータリアンの退会を防止することは、各クラブの最優先事項です。ロータリアンの質が高ければ、ロータリーに魅力を覚え、若者が入会するようになります。だが私たちの求めるロータリアンの質は、質の高い心

を持った人のことであって、単に所得や地位が高いだけではありません。

### ■プログラム（案）

1. ロータリー・ニュースと情報の頻繁な伝達
2. 各グループ合同会議の出席
3. クラブ・プロジェクト活動に直接参加  
—単に寄附だけでなく実際に汗を流す活動—
4. クラブ内の親睦・娯楽活動
5. 会員がロータリーに関心を持ち続ける意欲的効率的活動

### ■女性会員について

2003 - 04年度は、ロータリー女性会員にターゲットを当てます。

R I 理事会は、女性のニーズと向上に関する次の声明を採択しました。

1. ロータリー運動において女性が、ロータリアンとして、配偶者として、関係団体として、ロータリーの綱領の達成に貴重な貢献をしていること
2. 女性の地位は、子どもや家族の幸福に本来密接な関連のあること
3. 女性の地位向上は、全社会のためになること
4. 女性は未来の建設に重要な役割を果たすこと